



第30回日本青年期精神療法学会総会

テーマ 時代の閉塞感を突き抜けよう！ 青年たちとともに！…精神療法の可能性

大会長 大高一則(医療法人大高クリニック)

会期 2012年12月1日(土)・2日(日)

会場 愛知芸術文化センター 12F アートスペース

〒461-8525 名古屋市東区東桜 1-12-2

プログラム 症例検討(口演 30分・討論 15分)

〈教育講演1〉「時代が締め出すところ(仮)」青木省三先生(川崎医科大学精神医学教室)

〈教育講演2〉「発達障害を持つ青年に対する精神療法の諸課題」：斉藤万比古先生(国立国際医療研究センター国府台病院)

〈公開症例検討スーパーバイズ〉：スーパーバイザー：成田善弘先生，スーパーバイジー：半田聡先生(爽風会佐々木病院)

第30回総会担当理事 大高一則(医療法人大高クリニック)・吉川徹(名古屋大学医学部親と子どもの心療部)

演題募集期間 2012年8月1日より9月30日まで

演題募集詳細 総会事務局まで(info@otaka-clinic.com)

発表方法 口演(30分)

【問合せ】

〒457-0031 名古屋市南区鰯取通 4-1

医療法人大高クリニック内(大高一則・長谷川清子)

☎ 052-825-0033

FAX 052-925-0039

E-mail：info@otaka-clinic.com

抄録原稿の投稿はもちろん，お問い合わせ等もできる限りメールでお願いします。